

小学生の部

優秀賞（10句）

| | |
|-------------------|---------------|
| ひまわりにぐるっと見せる逆上がり | (花川小4年 谷口 真) |
| 花火をね見ると心もはね上がる | (花川小4年 氏家 排) |
| さくらの木心のカメラでとっておく | (花川小5年 塚田 真) |
| 银杏の葉ひらひら落ちる風の舞 | (生振小6年 船水さ) |
| 夜桜が散りゆく孤独を教えけり | (南線小6年 泉谷 真) |
| 夏休みおばけやしきでちがうあせ | (紅南小5年 松浦 真) |
| 七夕によくばりすぎた願いごと | (紅南小6年 横山 真) |
| 菜の花がほんわか薫る通学路 | (八幡小5年 須田 萌) |
| たんぽぽはわーいはるだとさけびます | (緑苑台小2年 北村 真) |
| かぐわしい塩のにおいは夏の海 | (双葉小6年 石王 大) |

佳作（20句）

| | |
|--------------------|---------------|
| 夏の日に広き草原走りたい | (石狩小6年 市川 真) |
| 冬の朝登校中に白い息 | (花川小5年 並木み) |
| 新学期心をあらためさあ一歩 | (花川小5年 宮松 真) |
| 太陽の日差しぎらぎらあそビーチ | (生振小6年 小黒 真) |
| 風りんは心なごます音を出す | (南線小3年 管 真) |
| 夏の朝すぶり百回きびしいな | (南線小6年 吉澤 真) |
| 夏休みあつくて金魚がさわいでる | (南線小6年 橋本 真) |
| 雨の日も誰か待ってる猫ひとり | (南線小6年 鎌田 真) |
| 夜の海かがやく月と波の音 | (南線小6年 一宮 真) |
| あじさいとてるてるぼうずと雨の空 | (南線小6年 川上 真) |
| 日食を並び見上げる初夏の空 | (花川南小4年 佐藤 真) |
| ちくわおりくさぶえふくよなつのそら | (紅南小1年 見上 真) |
| なつがきたしょうゆばったがでてきたぞ | (紅南小1年 島野 真) |
| 雪とけて遊ぶ力があふれだす | (紅南小4年 小林 真) |
| 合宿で夜は宿抜け肝試し | (紅南小6年 石黒 真) |
| クールビズ朝は寒いが昼涼し | (八幡小5年 後藤 真) |
| そうめんがつるつるすべるよ竹の上 | (緑苑台小4年 小川 真) |
| 風鈴の音色と共に葉が揺れる | (双葉小6年 中出 真) |
| 休みの日兄と作った雪だるま | (厚田小5年 中島 真) |
| せみが鳴く心和らぐハーモニー | (浜益小6年 藤巻 真) |

中学生の部

優秀賞 (10句)

| | | |
|------------------|---------|------|
| 夏風のお手紙きみは今何処に | (石狩中3年 | 北條 真 |
| まつぼっくり去年の秋の落とし物 | (花川中1年 | 田村 |
| 夕暮れに枯れ葉カラカラおにごっこ | (花川中1年 | 津田 |
| 聞くだけで体温上がるセミの声 | (花川中2年 | 若林 |
| 夏の日の海に響くは笑い声 | (花川中2年 | 藤井 |
| 石狩のほほにしみ入る冬の風 | (花川中2年 | 小笠原 |
| うちわ持ち素麺すする夏の昼 | (花川中3年 | 小條 |
| 春風に背中押されてランニング | (花川北中3年 | 中屋 |
| ラムネびんすかして見えた花火玉 | (花川北中3年 | 黒木 |
| 大仏や春の日浴びて救いの手 | (聚富中3年 | 佐藤 真 |

佳作 (20句)

| | | |
|------------------|---------|-------|
| 梅雨があげ晴れた空にはにじの橋 | (花川中1年 | 若澤 真 |
| ゆらゆらとすすきがゆれる銀の床 | (花川中1年 | 小條 真 |
| 夜空見てうたいつづけるキリギリス | (花川中1年 | 坂口 |
| たんぽぽのわたげがとんで長い旅 | (花川中1年 | 杉本 竜也 |
| 春の庭涼しいここは青い部屋 | (花川中1年 | 鈴木 |
| いつ来たの私の部屋に春の虫 | (花川中2年 | 齋木の |
| 日焼けする黒くなってもまだ焼ける | (花川中2年 | 匂坂 |
| 太陽の下で微笑むひまわりよ | (花川中2年 | 石川み |
| 雨上がり虹が顔出す夏の空 | (花川中3年 | 蛭間 |
| 天の川織り姫彦星会えたかな | (花川中3年 | 村谷 |
| 旅立ちを見守るサクラいつまでも | (花川中3年 | 斉藤 |
| 初夏の都市雨ふる中でソバ食べる | (花川南中3年 | 林 夏 |
| 滝落ちて森にとどろく水の音 | (花川北中3年 | 女 |
| せみ鳴けばいい風吹きし昼寝時 | (厚田中1年 | 伊東 真 |
| 海の青山の緑で鮮やかに | (厚田中1年 | 山内 |
| 炎天下汗を噴き出す野球人 | (厚田中2年 | 上山千 |
| 寒空に白きため息のぼりけり | (厚田中3年 | 長内 |
| 涼風が吹きぬける先京の街 | (聚富中3年 | 佐々木 |
| 雨上がり雲のなみだがあさがおに | (浜益中1年 | 上野 真 |
| すくすくと育った稲見てほっとする | (浜益中3年 | 菅原 |

| |
|------------------------------------|
| 【選者】 |
| 「俳句のまち・いしかり実行委員会」 |
| 小泉 千孝 氏（石の花俳句会）、野原 勝行 氏（石の花俳句会） |
| 樋口 博 氏（石狩文芸同好会）、浦島 秀男 氏（石狩アララギ短歌会） |
| 島崎 貴子 氏（浜防風）、五十嵐満行 氏（石狩憩吟社） |
| 安藤 良子 氏（石狩短歌会） |